



トントン/トントン!

「りんごさん、あなたはなんさいですか？」

町立北幼稚園と西幼稚園合同の遠足が10月12日秋晴れのもと、大野台ハイランドで行われました。バスで到着した園児はさっそく広場でゲームに大はしゃぎ。お目当てのりんご園では赤や黄に色づいた大きなりんごに歓声をあげながら見あげていました。りんごの木に耳をおしあてお話しをする子供たちも現われ、おとぎの国にでも来たように目を輝かせていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

9月30日現在	(前月比)
総人口 24,737人	(18人増)
(出生 28人	転入 51人)
(死亡 12人	転出 49人)
男 12,018人	(19人増)
女 12,719人	(1人減)
世帯数 7,305世帯	(増減無し)

七日市工業団地を全国にPR

県内最高水準の優遇措置

町ではこのほど、より積極的に企業誘致を推進するため、九月定例議会で「鷹巣町工場設置促進条例」を全面改正するなど、誘致条件を整備しました。また、これに合わせて「七日市工業団地」を指定し、県内でも最高レベルの優遇制度と活力あふれる鷹巣町をPRした企業誘致パンフレットを作成して官民一体となつた、誘致運動を展開することになっています。

当町における工業は、豊富な森林資源を活用した木材工業、珪藻土工業など地場資源立地型と誘致、進出企業である繊維、衣服関係が主体となっています。

しかし、木材工業は現下の構造的不況の中で低迷を続けており町の経済に大きな影響を与えています。

また衣服関係は女子労働者の雇用には大きく貢献しているものの、先端技術産業をはじめ、電気、一般機械などの男子型企業は少なく、これまで地元企業の育成と企業誘致による新規工業の導入を町発展の最大施策として取組んできました。

当町の誘致企業は昭和三十五年操業開始の昭和化学、四十一年ガクヤ被服、ハリマヤ、四十七年秋田寝装センター、四十九年クラウン精機の五社で、総従業員数三百六十人におよんでいます。

パンフレットの概要

パンフレットはA4版サイズ、三ツ折り六ページで表紙は大太鼓と秋田杉で鷹巣町をイメージし、町長のあいさつ

にはじまり町と七日市工業団地の概要を紹介。豊富な人材の状況として、高校新卒者の就職状況、優遇制度として町をはじめ県・国の各種制度の説明。

また、町内の各機関や施設の紹介、観光地や行事、物産のPRなどカラー写真をふんだんに使ったパンフレットとして好評です。

大野工業導入地区

から七日市団地へ

これまで町では沢口地区大野台にある大野工業導入地区を、五十五年に九・九町が取得し、六十年には取付道路用地も取得するなど計画的

七日市工業団地の概要

七日市工業団地は町の中心から南へ五丁の所にある南中学校跡地を中心として周辺の畑、山林を含む約四・九万でそのうち二・五万はすぐにでも建設できるように整地しており、グラウンドなど厚生施設として利用できる環境に恵まれた工場適地です。

秋田県 鷹巣町

若い力が躍動する
七日市工業団地
ご案内

鷹巣町は、豊かな自然とスポーツを愛する町民に支えられ、活力に満ちあふれた町です。私は、町民の定着と工業の発展をめざした企業誘致を、町政の最重点施策として取り組み、工業団地の整備と優遇制度の充実に努めております。

ここに、七日市工業団地をご紹介します。ぜひとも鷹巣町へ移住してください。鷹巣町長 出川 博一

PR用のパンフレット

分譲価格は一平方メートル当たり三千円と格安になっており、企業が貸与希望の場合、五年間無償と企業側に立った条件となっています。

交通面でも国道二八五号線に二百メートルと隣接しており、十和田インターチェンジまで四十分で連絡でき立地条件も恵まれています。

また団地の取付道が四・五メートルと狭いため八メートルに拡幅工事を進めるほか、六十四年度には町営小猿部簡易水道が施設されることから一日五百立方メートルの給水が可能となっております。

優遇制度の概要

適用基準

○新設の場合＝投下固定資産が三千万円を超え、常時雇用者が二十人以上。

○増設の場合＝増設部分の投下固定資産が二千万円を超え、常時雇用者を十人以上増員した場合。

▽雇用奨励金＝一人につき年額十万円を交付する。

※一企業あたり三百万円を限度とする。

○適用期間は三年間とする。

▽操業奨励金＝○町営水道より給水を受け、一カ月に五百立方メートルを超える使用料があったとき超過水量の水道料金の二分の一に相当する額を交付する。

○適用期間は三年間とする。

▽固定資産税の課税免除＝○固定資産税を課税免除する。

○適用期間は五年とする。

今後の計画として将来的には男子三百人、女子百人計四百人規模の雇用を目標にしています。

パンフレットは県東京事務所や企業などに配布し、民間の企業経営者や東京鷹巣会にも協力を呼びかけるほか、町民の縁故などから幅広い情報をもとに、官民一体となった誘致運動を展開することになっています。

■9日(金)＝九月二十八日(十月九日まで、秋田県町村会米国視察研修団(町村長十人、随員三人)の一員として、米国のワシントン、ニューヨークをはじめカリフォルニア州等の視察旅行を行いました。カリフォルニア州の日中気温三十五、六度前後は別として、やや日本の九月下旬の快晴の日々であった。ご存知のように米国本土は広大な面積(日

業生産、工業資源の埋蔵及び近代文化等、その潜在的な能力を含め、世界中の大国であることには、いささかの変わりがないものと察した。

■10日(休日)＝体育の日(の行事として「第二十三回町民駅伝大会」が開かれ、選手たちが日頃鍛えた健脚を競い合った。また、「町民歩こう会」にも多くの人たちが参加し、快晴のもと快い汗を流し、祝日の趣旨が活



町長日記

出川 禮一

10月1日～15日

本の二十二倍)で、空から見ても西南部の砂漠地帯を除いては平坦地である。農耕地、森林地帯と多くの湖沼もあり都市街路、農用地、道路が連続しており、計画化後に都市や農地が拓けたものと思われた。また、多くの人種、民族が住んでおり、正に多民族国家である。

昨今財政赤字、債務国への転落、外貨事情の悪化等々言われるが、耕地面積、農

かされた一日でした。

■14日(水)＝防犯キャラバン隊来町。秋の防犯運動期間中東北各地を巡回の一行と、町の関係団体もその一翼を受持し、青少年健全育成をはじめ、防犯思想の啓蒙宣伝が繰り広げられた。

■15日(木)＝県町村会農林商工委員会。六十三年度県予算の作成に当り、県町村会として県に要望する内容検討と協議である。

鷹巣町ふるさと東京交流会が十月十八日午後から新宿区歌舞伎町、東宝会館に関東在住の町出身者百四十人が出席し、盛大に開催されました。また、東京鷹巣会結成の気運が高まるなか、来秋をメドとした設立準備世話人会が発足するなど大きなステップとなった交流会となり、参加者は思い出多いふるさとのお話に花を咲かせていました。

町の味を都会に届けて四年、町出身者同志の絆を深めるため始まったふるさと東京交流会は今年で三年目となりました。

交流会の出席者は年ごとに増え、今回は昨年にくらべ四十人も多くなっています。会

場には東京、神奈川、埼玉などからぞくぞくつめかけ会場は狭く感じるくらいでした。

今野助役が各方面で活躍されている方がたに感謝するとともに、町の活性化に力を提供してほしいとあいさつを述べるとともに、町の近況を各地区ごとに紹介すると出席者は遠いふるさとを思い見るように聞かれました。

会場は上京して初めて顔を合わせた人や、毎年この日を楽しみにしている人たちが埋まり、会が進むにつれ自慢のノドを披露。地酒や山の幸に舌鼓をうち、鷹巣弁でなごやかな交流会となりました。

これに先だって午前十時三十分より、東京鷹巣会結成に向けた設立準備世話人会が開かれ年度内に旧村単位に会を

組織し、来年の秋までに連合会として一本化することを申し合わせ、世話人二十二人を選出しました。

関東在住の町出身者は約三千五百人。首都圏に居住する人たちの幅広い人脈を生かした情報交換や企業誘致など、さまざまな効果があるものと期待されています。

東京鷹巣会設立準備世話人は次の方がたです。(○印は代表世話人)

▽七座 ○篠内隆一(埼玉県川越市) 成田金義(東京都渋谷区) 篠内輝男(同渋谷区)

▽坊沢 ○津谷俊三(神奈川県鎌倉市) 山本キヌ(埼玉県新座市) 永井幸雄(同深谷市)

▽栄 ○田村輝男(神奈川県川崎市) 齊藤敦子(東京都江戸川区) 早川政子(埼玉県新座市)

▽鷹巣 ○長岐山一郎(神奈川県平塚市) 佐藤忠一郎(千葉県松戸市) 木村庄一(東京都世田谷区)

末永ゆき子(同豊島区) 綴子 ○赤坂侑子(東京都江戸川区) 大川勝男(埼玉県上福岡市)

佐藤福治(神奈川県横浜浜市) 沢口 ○千葉秀雄(東京都墨田区) 畠山文雄(埼玉県毛呂山町) 寺島トシ子(東京都台東区)

農家の皆さんへお願い

水利費・共同作業費・転作

互助に伴う拠出金内訳書の届出

町では申告事務を円滑に進めるため、共同施設(個人含む)による農業の諸経費を、各農家の方がたより先に届出いただいております。

昨年度届出された方々には届出用紙を送付しますが、今年新たに実施した団体及び個人の方がたは、経費の明細書、領収書、償還金年次表、購入証明書等を添付し、十一月三十日まで税務課町民税係に届出ください。

募集締切は十一月三十日まで、応募方法などの問合せは県企画調整部企画調整課「国際交流担当」(○一八八-六〇一-九二二)へ

役場の執務時間が変更

次のとおり変更になります。

お問い合せは、税務課町民税係(○六二-一一一-一、内線一六二二へ)

青年海外協力隊員の募集

国際協力事業団では、青年海外協力隊の隊員を募集

十一月十一日～十七日は

「税を知る週間」です



なつかしい顔ぶれ

生まれ育った故郷に想いをよせる

▽七日市〓岩本英則（千葉 玉県富士見市）加藤タマ（東
県八千代市）長岐克男（埼 京都小平市）



▶差し出した秋田の酒に思わず「コップ」



▲会場は鷹巣一色に塗りつぶされた

▼酔うほどに
秋田民謡も飛びだす



11月9日は「119番の日」

消防は、消火活動を中心とする予防、救急、救助、防災等の活動をしております。

11月9日は「119番の日」に設定されました。

119番通報時は次のことに注意してください。

- ▽火災か、救急か、何が起きたか
- ▽所在、目標
- ▽出火場所、延焼程度
- ▽その他、逃げ遅れの有無、危険物等への延焼の有無等
- ▽連絡者の氏名、電話番号

※お願い

119番を使用して火災や救急事故の問い合わせはしないでください。

問い合わせは☎62-1119へ（鷹巣消防署）

消えたかな！

気になるあの火もう一度

秋の火災予防運動

11月1日(日)～11月7日(土)

火の用心7つのポイント

- 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- 子供にマッチやライターで遊ばせない
- 風の強いときはたき火をしない
- 天ぷらを揚げるときはその場を離れない
- 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- 風呂の空だきをしない
- ストーブには燃えやすいものを近づけない



文化祭と産業祭のご案内

■ 第19回文化祭……町づくりと文化を考える

鷹巣小学校会場				
区分	催し物	月日	時間	場所
行事	〈小中学校の部〉			
	学芸発表会	11月2日	8.40～10.40	体育館
	理・社発表会	11月2日	11.00～12.30	//
	小中学校作品展	11月1～3日	9.00～16.00	ランチルーム
展示	吉野分校作品展			プレイルーム
中央公民館会場				
演 示	若妻喫茶	11月1～3日	10.00～16.00	調理室
	昔むかし伝承芸能大会	11月1日	10.00～14.30	ホール
	文化財めぐり(第1回)	//	13.00～16.30	玄関受付
	バレエ発表会	//	15.00～16.00	ホール
	音楽祭	//	19.00～20.30	ホール
	茶席	11月2～3日	10.00～15.00	2階和室
	長生き座談会	11月2日	10.00～12.00	ホール
	ダンスのタベ	//	19.00～21.30	ホール
	着付ショウ	11月3日	10.00～10.30	ホール
	邦雅祭	//	10.30～15.30	ホール
	文化財めぐり(第2回)	//	13.00～16.30	玄関受付

展 示	民謡大会	11月3日	15.30～17.00	ホール
	脳卒中友の会作品展	11月1～3日	9.00～16.00	3階通路
	生花展	11月1～3日	9.00～16.00	3階大教室
	銘石展	//	//	1階ロビー
	書道展	//	//	3階中教室
	短歌展	//	//	
	健康展及び相談室	//	//	健康相談室
	成田直衛翁・成田直一郎翁遺品展	//	//	2階式場

分館会場

展 示	写真展	11月1～3日	9.00～16.00	ホール
	生涯学習展	//	//	//
	日本画展	//	//	//
	絵画展	//	//	//
	幼児作品展	//	//	//
	地域展(小猿部流域)	//	//	//
	郷土資料展	//	//	2階

役場会場

行事	史談会	11月1日	13.30～16.00	3階大会議室
----	-----	-------	-------------	--------

■ 第7回産業祭……地域おこしはみんなの力で

鷹巣体育館				
催し物	月日	時間		
各種展示	11月1～3日	9.00～16.00		
新改築相談室	//	//		
木工実演コーナー	//	//		
子供遊戯施設	//	//		
食堂・売店	//	//		
サブ体育館				
農林水産物展示・即売会	11月1～3日	9.00～16.00		
プール				
食品展示・即売会	11月1～3日	9.00～16.00		

秋田内陸沿線特産品即売	11月1～3日	9.00～16.00		
菊展示会	//	//		
休憩所開設	//	//		

屋外

苗木即売会	11月1～3日	9.00～16.00		
第5回びっくり商業祭	//	//		

協賛行事

手相断判コーナー	11月1～3日	9.00～16.00		
第5回女子駅伝競走兼秋田内陸縦貫駅伝競走大会	11月3日	12.00～14.00	体育館前	ゴール

期間中 役場↔鷹巣体育館に午前10時45分～午後4時まで30分毎に無料バスが運行されます。

第二十三回町民駅伝大会

四種目に22チームが健脚を競う

十月十日の「体育の日」は雲ひとつない秋晴のもと町民駅伝大会が開催され、青年の部で綴子Aが十六連勝を飾りました。

また同時に行われた歩こう会には老若男女約百人の参加があり、農作業の人も手を休め声援を送っていました。

〔青年の部〕19・6歳



▲青年の部(綴子A)

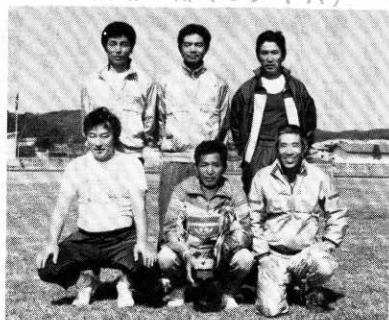
①綴子A (高橋喜久男、高橋敏治、今川満良、米沢田茂、高橋富美雄、鈴木祐悦) 58分54秒
②七日市1・03 栄1・04・30
④坊沢A1・05・55
⑤綴子B1・07・21
⑥坊沢青年会1・12・05
⑦鷹巣青年会

〔職場の部〕19・6歳

①ガクヤテキスタイルA 57分17秒 (堀内正弘、鈴木則、高橋篤、成田芳昭、中島勝、神成義人)
②クラウン1・01・



▲職場の部(ガクヤA)



▲壮年一部(綴子A)

47 ③鷹巣消防署1・02・15
④ガクヤテキスタイルB1・03
43 ⑤北秋田総合庁舎1・06
14 ⑥鷹巣町役場1・09・42

〔壮年一部〕11・2歳

①綴子A 36分42秒 (内山正博、佐藤正憲、小松政博、畠山昭出、川吉弘、佐藤正男)
②坊沢A 38・04
③栄38・10
④沢口38・25
⑤坊沢B 41・07
⑥綴子B 42・02

〔壮年二部〕9歳

①沢口31分09秒 (佐藤実、藤原忠雄、中嶋民利、中嶋光雄、成田弘、神成義範)
②綴子31・33
③七日市31・40



▲壮年二部(沢口)

全県駅伝大会

鷹巣中 闘魂でつかんだV

第四十三回全県駅伝大会が十月四日に開催され「中学の部」(飯島・秋田間二十四・五歳)に精鋭十七チームが出場しましたが、鷹巣中が安定した走り続け一時間十六分五〇秒で四年ぶり二度目の優勝を飾りました。

鷹巣中は一区で出遅れたものの二、三区でトップ集団に追いつき四区からは、

鷹巣南、田代、八幡平の四校による抜きつ抜かれつのデッドヒートを展開。四区貝塚はトップに躍り出たが五区、六区とつなぎ他チームの激しい追い上げにainaながらも首位を守り抜いた。アンカー勝負となり鷹巣亀山、鷹巣南佐藤忍がギリギリ二校を引き離し手に汗にぎるレースとなりましたが、亀山が残り百五十メートルでラストスパートをかけガッツポーズでゴールイン。

選手は一区藤島幸治君、二区畠山悟君、三区柳谷孝宏君、四区貝塚光彦君、五区蛇川敬君、六区石川潤哉君、七区亀山弘勝君でした。

鷹巣南中も六秒遅れで準優勝となり鷹巣勢のレベルの高さを見せた大会となりました。





小学校入学予定者の健康診断

小学校の就学予定者健康診断は、次の日程で行われます。受付時間に遅れないよう、指定する会場へおいでください。

▽11月10日〓西小学校（午後一時～一時二十分）
▽11日〓中央小学校（午後零時四十分～一時）
▽13日〓東小学校（午後零時三十分～一時）
▽17日〓鷹巣小学校（午後零時三十分～一時）
▽19日〓綴子小学校（午後一時～一時十五分）
▽20日〓南小学校（午後一時～一時二十分）
▽30日〓竜森小学校（午後一時～一時二十分）

母子健康手帳交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳交付、妊婦健康教室などの日程は次のとおりです。

●母子健康手帳交付と第一回

妊婦教室（必ず本人がおいでください）

▽日程〓十一月四日、十六日
▽受付時間〓午後一時から一時三十分（終了時間三時）

▽妊婦教室内容〓妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写など
▽持参品〓印鑑

●第二回妊婦教室

▽日程〓十一月十二日
▽時間〓午前十時から午後三時まで
▽妊婦教室内容〓講話、実技（妊婦体操、赤ちゃんのお風呂の入れ方）、映写など
▽持参品〓母子健康手帳、トランプ、テキスト、昼食
※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

老人の精神衛生相談室を開設

鷹巣保健所では、老人性痴呆（老人性痴呆）など、老人の精神衛生に関する相談室、一般健康相談室を開設しました。

医師、保健婦が直接相談に応じますので、ご利用ください。

▽精神衛生相談〓十一月十一日、二十五日（午後一時～一時三十分）

▽一般健康相談〓十一月十二日、二十六日（午前九時～十

一時）

▽場所〓鷹巣保健所

県の最低賃金は 三千三百三十三円

県内で働くすべての労働者に適用する、秋田県最低賃金が次のとおり改正されました。

最低賃金額は、一日〓三千三百二十三円、一時間〓四百十六円です。

この最低賃金額より低い賃金で、労働者を使用することはできません（十月十日以降）もし違反した場合は、最低賃金法により罰せられます。

不明の点は秋田労働基準局賃金課（☎〇一八八―六二一六六八）へ。

国道一〇五号線 鷹巣バイパス開通

国道一〇五号線鷹巣バイパス（脇神～太田）及国道と接続する県道大館鷹巣線（あけぼの町）が、十一月十三日から供用開始の予定です。

開通に伴い、住吉町方面の商店街を通過する車両の増加が予想されます。歩行者や駐車中の車は注意するようお願いいたします。

夜間当番医（夜間診療）の日程表

（午後6時30分～9時）

11月	曜日	医療機関名
1	日	戸嶋医院
2	月	戸嶋産婦人科医院
3	火	近藤医院
4	水	鷹巣病院
5	木	佐藤外科消化器科医院
6	金	奈良医院
7	土	北秋中央病院
8	日	藤原医院
9	月	佐々木産婦人科医院
10	火	盛岡外科医院
11	水	戸嶋医院
12	木	戸嶋産婦人科医院
13	金	北秋中央病院
14	土	近藤医院
15	日	奈良医院

（急患以外は受付けません）

老人医療受給者証は

11月2日が交付日です

70歳になった人の老人医療受給者証は毎月1日を交付日としておりますが、今月は日曜日のため2日が交付日です。

該当者

- 満70歳になった人
- 65歳以上70歳未満の身障者1級から3級までの人

持参するもの

- 健康保険証
- 印かん
- 身体障害者手帳

※該当者は保健課国保係（☎62-1111 内線133）へおいでください。



「日本初」の橋が架設

10月14日、我国初の14tの重さに耐えられる秋田杉の集成材を使用した橋が、七日市坊川の国有林地内に架設されました。集成材は2.5mの板を21枚重ね合せ、特殊な接着剤で張りつけたもの5本を橋桁として使用。耐用年数は防腐処理とアスファルト舗装することから20年以上は大丈夫。秋田杉の需要拡大の一環として脚光を浴びている。



「交通安全」を叫び全国行脚

交通事故防止を訴えながらリヤカーを引き全国行脚を続けている函館市の原田勇さん（45歳）が、10月15日夕方鷹巣入りしました。原田さんは奥さんをひき逃げ事故で亡くしており、全国行脚は供養の旅でもある。家族同様の犬二匹、ネコ一匹を道づれに全国から寄せられたメッセージはノート千冊を超え、2年半の旅もあとわずか、ガンバレ!!



鷹巣スキーレーシングスポーツ少年団（奈良正人団長）では、不用となったスキー用品を出しあい「チャリティーバザー」を10月18日午後1時から勤労者プールで開催しました。一式が5千円前後でそろえられるとあって、時間前から長蛇の列ができるほど。会場ではお目あての品にドットおしかけ、品定めの間もなく買い求めていました。

大好評のスポ少チャリティ



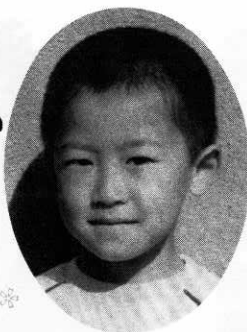
今年の秋は天候に恵まれ稲刈は10月15日現在100%終了しております。ハサ掛けも以前に比べて増

えてきていますが、秋の陽がやわらかくさし込む田んぼでは一家総出で稲こきをする光景がみられ、お昼と同時に弁当を開けていました。おいしい米はなんと言っても天日乾燥が一番。明日の天気を気にしながら精を出していました。

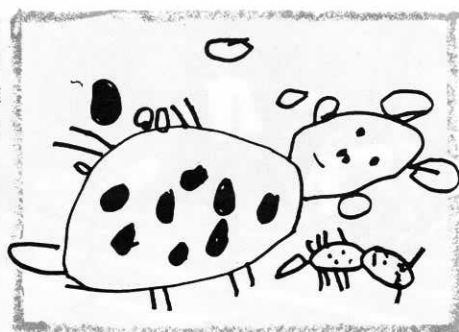
田んぼで食べる弁当はうまい!!



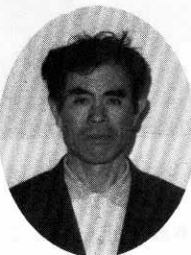
の広場



北幼稚園
みさわかつのりくん(4歳)



春以来水田農業確立対策に基づき減反面積の増加・生産者米価の値下げ・政府買上げ米の保管料の一部負担等私達農家にとっては、前途の暗い昭和六十二年の暮あけであった。農業で生活を維持する者にとって、転作作物は勿論、主



脇 神
中島 光雄(54)

より良い農産物を

今月のテーマ『収穫の秋を向えて』

対談 親の意見・子供の意見



アオトドマツ

(マツ科)

北地から北海道南部地方にかけて分布する大高木である。

材は建築、土木、パルプ材に用いられる。樹皮は灰白色、葉は線形、下面は粉白色である。

町内では庭園樹としてよく見かける。

(七日市 畠山 益穂氏)

流の米作りに鋭意精魂を注ぎ、より良い農産物の生産を目指し取組んで参りましたが、大自然を相手に営む農業にとっては、未だ人間の能力では解決出来ない未知の問題が山積している。今収穫の秋を迎えて一年汗した結晶とも言える米は減収で、米価の値下げ等から専業農家の我家では、手放しで喜び得ない実情である。主体の米作り、転作物のスイートコーン、大豆等七月の天候不順等から収量減に加え価格安で五十%の減収である。今年特に取組んだ良質米作

古わらじの独り言

新潟市 稲部 茂(59歳)



七月下旬テレビにスイッチを入れた。NHK「いま6」にわが町自慢日本一、秋田県鷹巣町の大太鼓が飛出した。綴子の上町下町談義。旧友に突然会ったような懐かしさと、はにかみの心境。

八月十五日、鷹巣小学校昭和十五年尋卒、十七年高卒の同級会開催。産声をあげてから二十年目に汽車ポッポに乗り越後の国まで長いわらじを履いてから早や四十年。今日は還暦を迎えるがら漫步。

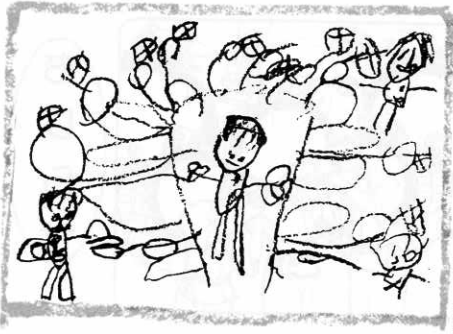
聖なる米代川に架る鷹巣橋も相当の年代となったが老骨に鞭打ちながら頑張っていた。立ずんで眺める森吉山と配下の山や川、陣場岳、鉢巻山。学童の頃背中の焼にぎり飯の香ばしい薫りが唯一の楽しみ。

半世紀近くも新潟県にお世話になり五十九年退職。現在第二の職場で少しでもお返しせねばと奮る。

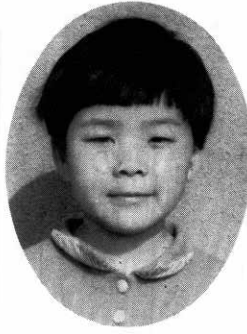
ふる里鷹巣町の大いなる発展をはるか新潟からお祈りする。

▼松葉町出身です。

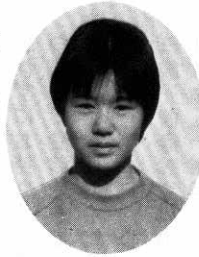




北幼稚園
ふじたかなえちゃん(4歳)



みんな



東小学校6年
松橋 留美子

稲作りをして

りが全量一等米であったので、一条の安らぎを感じると共に、明年への農業に挑戦する気構である。

五月三十日、初めての田植えです。小筆を持つようにして根を土の中に入れました。葉もうめてしまいいかなかなかまきいきません。大人たちはとても早くでびっくり。まだ機械がなかった頃の手植えの力が残っているのでしょうか。

広報のあり

海外旅行

日本人の海外旅行は、徳川幕府が三百年近い鎖国を解いた江戸時代末期に溯ります。

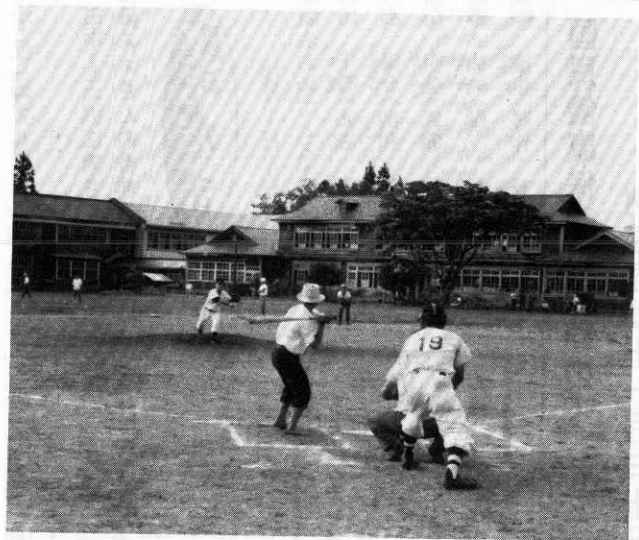
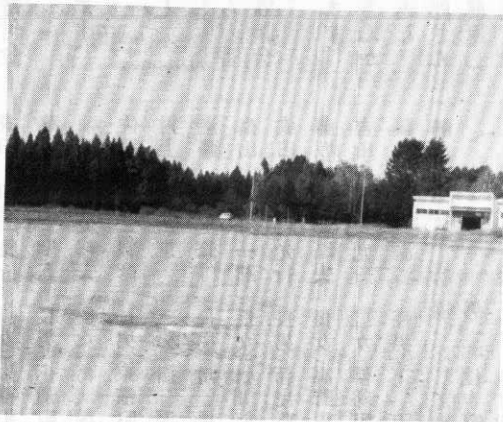
旅行といっても幕府の使節団や、諸藩の留学生が大半ですが、中には私的な渡航者もいたようです。

日本人の出国が続くと、旅券の必要性も認識され、江戸

六月二十日に草取り、九月十九日にひえぬきをしました。そして、十月二日には待っていた稲かりです。一回でスパツとは切れなかったけど、だんだんうまくかることができました。かった後たばねるのも思うようにいきません。ホニヨ積みの仕方教えてもらい、おもしろさも出て、みんな張りきってやりました。

十月十七日は脱穀。手こき、たたき、千歯こき、足ぶみ機ハーベスタなど昔からの脱穀の移り変わりを実際に学習して大変役立ちました。機械の進歩におどろいたり、昔の人たちのなんぎや苦勞を考えてみました。

昭和41年七日市小学校で行われた、文部省指定社会体育公開の写真である。校舎は七日市小、南中の全景ですが、現在は解体され、中学校跡地の周辺は、「七日市工業団地」として整備され、町では企業誘致を行い利用することになっております。



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島家二氏

十一月の健康相談

十一月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は十一日と二十五日です。

時間は午前十時から午後三時まで、血圧測定のほか尿検査、体重測定など行います。

また、慢性病予防教室では、十一日「糖尿病」、二十三日「高血圧症」の日常生活の指導を行います。

受付時間は午後一時。

◇

リハビリ学級は二十日です。在宅脳卒中後遺症の方を対

象に行います。時間は午前十時から午後三時まで。
※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

◇

四カ月児健康診査は二十四日です。

対象は六十二年七月生まれのお子さんです。

小児ガンの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

受付時間は午後零時四十分から午後一時まで。

◇

離乳食指導と七カ月児健康相談は二十四日です。

対象は六十二年四月生まれのお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

つこうで受診できない場合は次回に受診してください。

◇

三歳児健康診査は五日です。対象は五十九年九月、十月生まれのお子さんです。

受付時間は午後零時三十分から一時まで、母子健康手帳、問診票をお持ちください。

※場所はいずれも鷹巣保健所です。

三種混合ワクチンの予防接種

生後二十四カ月から四十八

カ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種日は鷹巣地区以外の方は十一月二十四日、鷹巣地区の方は十一月二十五日に行います。

受付時間は、午後一時から二時三十分まで。場所は中央公民館ホールで行います。

おいでの方は必ず母子健康手帳を持参ください。

停電のおしらせ

十一月の作業停電は次の地区です。

▽13日「下糠沢、向黒沢」(午前九時～正午) ▽20日「上舟木、揚の下」(午前九時～正午)

善意

鷹巣町茶道連盟(当番社中表千家六戸、裏千家児玉)から、チャリティー茶会の収益金として三万百二十円

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽花園町「三沢スエノさん」から亡夫修三さんの香典返し

▽綴子下町「宮野宗太郎さん」から亡妻チエさんの香典返し

▽東京都町田市「伊藤武久さん」から亡母テルさんの香典返し

▽田中「三沢広秀さん」から亡祖母スエさんの香典返し

慶弔だより

10月1日～10月15日

誕生おめでとうございます

武田 千尋(元志) 長女(伊勢町)
大高 陽介(浩和) 長男(あけの町)
畠山 明美(武義) 長女(与助岱)
近藤 祐矢(徹) 長男(東横町)
長崎 達也(勝作) 長男(深関)

国民健康保険税五期の

納期限は十一月三十日です

成田 知佳(稔) 長女(東横町)	藤嶋 樹(聖人) 長男(街道町)	堀部 瀬利奈(邦夫) 長女(葛黒)	佐藤 圭一郎(毅彦) 長男(東横町)	村上 健太郎(正二男) 掛泥	斎藤 純輝(修) 長男(舟場)	畠山 一美(一則) 長女(七日市)	成田 光太(光行) 長男(新屋敷)	藤坂 真妃(峰夫) 長女(高野尻)	吉田 僚子(光一) 二女(伊勢町)	藤島 正英(満) 長男(下町)	二人の前途を祝福いたします	高橋 一男 住吉町	柴田 佐知子 合川町	近 義 則 あけの町	泉谷 富美子 花園町	大関 敏彦 南鷹巣	田中 奈緒美 元町	松橋 秀一 西上綱	問田 章子 岡山県	藤嶋 和則 前野	大川 昌子 花園町
------------------	------------------	-------------------	--------------------	----------------	-----------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-----------------	---------------	-----------	------------	------------	------------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------	-----------

おくりやみ申しあげます

宮野 チエ(65歳) 下町
伊藤 テル(77歳) 花園町
堀部 佐市郎(75歳) 葛黒
佐藤 タカ(76歳) 羽立